

# Information 8

今回は「**歯**」についてのお話♪



皆さんは、愛犬・愛猫のデンタルケアはしていますか？

病院で紹介できるオススメの方法は**8つ!!**

## 1. 歯石除去(犬・猫)

麻酔下による処置。歯石・歯垢を確実に取る唯一の方法!!

## 2. 歯磨き(犬・猫)

ブラシやデンタルグローブ・ガーゼなどで歯を直接磨く方法。

お口を触れるのならチャレンジ☆

## 3. 歯磨きペースト(犬・猫)

酵素により、お口の清潔を保つ。

歯ブラシに付いたり歯茎のマッサージや歯につける塗り薬の感覚で♪

## 4. 歯磨きガム(犬)

VOHC 公認の薬用ガム“オーラベツト”

噛むことで、歯垢を落とし口臭予防になる!

## 5. プロバイオサイエンス(犬・猫)

粒と粉末タイプがあり、バニラ風味ととても甘い香りで与えやすい。

お口専用の善玉菌で菌バランスを整える!

## 6. プロデンデンタルケア(犬・猫)

海藻成分で作られた粉末をフードにふりかけて与える方法。

口臭予防と歯垢を付きにくくする。

## 7. スプレータイプ(犬・猫)

口の中にスプレーするだけ!!

口臭予防と口腔内を除菌し清潔に。

## 8. フード(犬・猫)

歯周病菌の毒素を中和し、口腔内環境を改善・維持する

グロビゲン PG が配合されたフードを与えてみる。



口腔ケアをしなければ…**歯周病**になってしまいます。

**3歳以上**の子たちのおよそ**80%以上**歯周病に侵されています…

主な原因は、歯垢中の細菌!!

## 症状

歯茎が赤くなる・口腔内の出血・よだれ

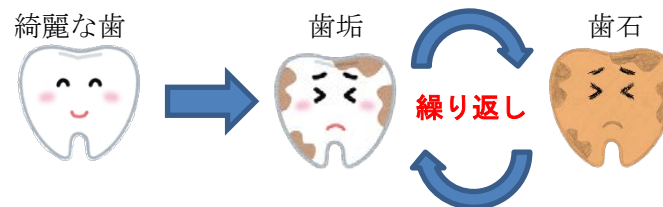
ドライフードを嫌がる・口臭・口を触られるのを嫌がる

歯の痛みから食欲低下・ご飯をよくこぼす

歯周病は“歯肉炎”と“歯周炎の”2つに分けられます。

歯垢を放っておくと繁殖した細菌が歯肉に炎症を起こす“**歯肉炎**”

歯肉炎が進行するとより深い部分“歯周ポケット”に炎症を起こす“**歯周炎**”



歯垢と歯石の付着を繰り返し歯がボロボロに…

細菌が循環の流れに乗って全身を巡ることで

様々な**内臓疾患の原因**になります。

## 歯は、一度抜けたら生えてこない!!

歯垢から歯石になるのは**3日程**…

歯石になると、日常ケアでは落とせない…

口を触れなくてもできるケア方法もたくさんあるので

一度ご相談ください♪

